

中越パルプ工業株式会社

〔団体について〕 1947年創業の総合紙パルプメーカーです。
印刷用紙、情報用紙、包装用紙、新聞用紙、板紙など、あらゆる原紙を製造しています。
持続可能な社会に向けて、未来の新素材セルロースナノファイバーも製造開発しています。



中越パルプ工業



MEETS
TAKEGAMI

【これまでどんな取り組みをしてきましたか？】 日本の竹100%でつくる紙「竹紙」 本業の紙づくりで、社会的課題の解決に挑戦



全国に広がる放置竹林は、竹の使い道がないことが原因のひとつです。本来、製紙原料にも不向きです。当社川内工場（鹿児島）では、竹林整備で伐採された竹を、年間2万トン近く活用。日本の竹消費量の半分以上を担っていると推測されます。持続的に購入することで、里山に新たな価値を創出しました。隣接する森林や里山の保全、生物多様性保全に役立ち、さらには地域経済にも大きな貢献を果たしています。



【どのような課題を感じていますか？】
竹紙の取組は、社会的課題をジブンゴト化して解決した好事例です。多くの人に知ってもらい、新たなソーシャルグッドを期待しています。竹紙文具はノベルティに、短冊や折紙はワークショップに活用することで、みなさまと共に活動したいです。